

## 眼形成・眼窩・涙道外科を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会で倫理的観点及び科学的観点から中立的かつ公正に審査され、研究機関の長に認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。この研究へのご質問や研究に係る相談だけでなく、個人情報の開示を希望される場合、研究計画書及び研究の方法に関する資料の入手又は閲覧を希望される場合は、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。研究計画書等は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で閲覧が可能です。

### 記

研究課題名	Molding を伴う涙腺腫大：両側例の病理所見の左右差及び両側例と片側例の臨床病理所見の差に関する研究
研究機関の長（試料・情報の管理責任者）	愛知医科大学病院 病院長 天野哲也
研究責任者	眼形成・眼窩・涙道外科 教授（特任） 高橋靖弘
研究の対象となる方	2016年1月から2025年6月までに涙腺腫大に対し涙腺生検を受けられた患者さん
研究期間	研究実施承認日～2026年4月30日
研究目的及び利用方法	<p>〔研究目的〕 Molding とは「鋳型」を意味し、涙腺が腫れた場合においては、涙腺が眼窩骨（目が収まる骨のくぼみ）と眼球の間隙を縫うように大きくなる画像所見を指します。この場合、リンパ増殖性疾患と呼ばれる悪性リンパ腫とその前がん病変、もしくは炎症によって涙腺が腫大します。涙腺が左右にありますので、その片方もしくは両方が腫れることがあります。しかしこれまでに、1) 両方腫れた場合に左右で別の疾患が診断されることがあるか、2) 両方腫れた症例と片方だけ腫れた症例に原因疾患の分布に差があるか、を調べられたことがなく、本研究では、この1, 2)に関して調べることを目的としています。</p> <p>〔利用方法〕 診療情報の収集目的で、カルテを利用します。また CT もしくは MRI 画像も確認します。得られたデータから、両方腫れた症例において、左右で疾患が異なった症例の割合および両方腫れた症例と片方腫れた症例に臨床病理所見の差があるかどうかを統計学的に分析します。</p> <p>〔外部への試料・情報の提供〕 非該当</p> <p>〔外部への提供開始日〕 非該当</p>
研究に用いる試料・情報の取得方法及び項目	試料：非該当 情報：診療録（カルテ）から、年齢、性別、術側、既往歴、初診時の症状、症状出現から当科受診までの期間、採血結果、病理診断、画像検査に関する情報を収集。

提供する試料・情報を用いる学外の研究責任者	非該当
試料・情報を利用する学外の者	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2025年12月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。
外国への試料・情報の提供	非該当
問い合わせ先	愛知医科大学病院 眼形成・眼窩・涙道外科 担当者：(職名) 教授 (特任) (氏名) 高橋靖弘 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 12314)